

(別添2-10)

通信学習実施計画書（介護職員初任者研修課程）

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・ 大阪府全域

2 添削指導の方法

- ・ 自宅学習期間の質問方法
質問は講義時間内に行うものとし、電話等での個別対応はしない。
添削担当講師：北村 和子
- ・ 添削後、講義での要点の説明および質疑応答
- ・ 解答、解説の配布
- ・ 不合格者には、講義終了後に個別での質疑応答および添削指導
- ・ 合格点に達するまでの再課題の実施

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5 時間	5 時間
(3) 介護の基本	3 時間	3 時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	6 時間	7.5 時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3 時間	3 時間
(6) 老化の理解	3 時間	3 時間
(7) 認知症の理解	3 時間	3 時間
(8) 障がいの理解	1.5 時間	1.5 時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12 時間	12 時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は3回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布は開校式の日到手渡しとする。

学習課題の提出は、配布2週間後の通学時とし、第2回目、3回目についても同様の取り扱いとする。

学習課題の提出は、各課題の配布から2週間後の通学時に提出することとする。

5 通信学習課題

- ① 課題種類数 1種類
- ② 出題形式
 - 第1課題 択一式 36問、 選択式 9問、 記述式 3問
 - 第2課題 択一式 33問、 選択式 12問、 記述式 10問
 - 第3課題 択一式 62問、 選択式 1問、 記述式 3問
- ③ 出題数（大問）
 - 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」 15問
 - 「(3) 介護の基本」 15問
 - 「(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携」 18問
 - 「(5) 介護におけるコミュニケーション技術」 12問
 - 「(6) 老化の理解」 12問
 - 「(7) 認知症の理解」 18問
 - 「(8) 障がいの理解」 13問
 - 「(9) こころとからだのしくみと生活支援技術」 66問

6 評価基準

各課題60点以上を合格とする。

60点に満たない場合は、再評価を実施するため、別途課題を配布し、再提出の期日を配布日より2週間以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

自社で実施する。

法人名：特定非営利活動法人 結いの会ともうず

所在地：〒590-0821

大阪府堺市堺区大仙西町6丁176

電話：072-280-5887

介護職員初任者研修講座
【大阪府事業所指定番号 88】